

入札等監視委員会の議事概要の公表について

北九州市入札等監視委員会の平成25年度第4回定例会議を次のとおり開催したので、別添のとおりその議事概要を公表する。

記

開催日時 平成26年2月13日（木）10:00～12:00

会 場 北九州市庁舎15階 特別会議室B

平成25年度 第4回 北九州市入札等監視委員会 議事概要

1 会議名

平成25年度 第4回 北九州市入札等監視委員会

2 開催日時・会場

開催日時 平成26年2月13日（木）10:00～12:00

会場 北九州市庁舎15階 特別会議室B

3 出席委員

藤田 賢一郎、柿内 よし子、菊池 裕子、今泉 恵子、上地 和久

4 議事

(1) 平成25年度第3四半期の工事契約状況等の報告

次の事項について報告した。

- ・工事契約件数及び契約金額について
- ・建設工事等有資格業者に係る指名停止及び資格取消について

(問) 落札決定後、契約を締結しなかったため、指名停止になっている業者がいるが、原因は何なのか。

(答) 現場に技術者を配置できなかったためである。

(2) 平成25年度第3四半期の工事契約抽出案件の審議

ア 抽出方法について

審議する案件は、平成25年度第3四半期に契約をした工事の中から、今泉委員が10件（契約室契約分8件、建設局東部整備事務所契約分2件）を抽出した。

イ 審議における質疑等

(問) 電気工事や電気通信工事で、最低制限価格を設けている工事と設けていない工事があるがなぜなのか。

(答) 工事内容で、機器費の割合が高いものには、最低制限価格を設けていない。

(問) 電気機器等の工事の場合、予定価格を決定する標準的な価格があるのか。

(答) 建築工事の歩掛りにあるものは歩掛りを使用し、無いものについては、業者から見積りを徴収し、市内部で精査している。

(問) 入札辞退者多い案件があるが、技術的に難しい工事だから入札を辞退しているのか。

(答) 工事は取りたいが、技術者が不足していると聞いている。

(問) 電気通信工事で、落札率が非常に低い案件があるが、予定価格に誤りがあったのではないか。

(答) 当該案件は、最低制限価格が設けていない工事のため落札率は低くなっているが、予定価格に誤りはない。

(問) 20社程度業者を指名しているが、入札参加業者が少ないのはなぜか。

(答) 難しい工事ではないが、12月の契約なので工期の問題や職人の手配、消費税等の関係で、入札の参加を控えたのではないかとと思われる。

(問) 橋梁補修を計画的に実施するのであれば、工事の金額や緊急性等の関係もあると思うが、入札に参加する業者が多いと思われる時期に発注する等を検討しなければならないのではないか。

(答) 橋梁補修は、国の補助事業が多く、国の補助内示がでて発注するので、早くて8月以降に発注することになる。今までも、事業課に対して分散発注等を要請しているところであるが、引き続き心がけていきたい。

- ※
- 1 次回の工事の抽出は、上地委員が担当することとなった。
 - 2 次回の委員会は、平成26年5月22日(木)に開催することとなった。